

# 古市ふるさとネット

第206号

古市地区の人口 7月末

男	女	計	世帯	古市幼・小学校
876	1012	1888	843	小学生 82名
2	-2	0	-1	幼稚園 15名



丹波篠山市波賀野 682-2(古市コミュニティ消防センター)

TEL &amp; FAX 079-595-1085

【編集・発行】古市地区まちづくり協議会

ホームページ <http://furuichimachikyo.com/>

## 四世代交流!! 波賀野ふれあい夏祭り!



7月27日(日) 夕方から、古市コミュニティ消防センターで四世代の住民がふれあう夏祭りが開催されました。

波賀野ふれあいきいきサロン運営委員会の構成団体（自治会愛育班、女性会、老人会、子ども会）がそれぞれ役割を分担して、べい、ジュース、ビール等を販売し、bingoゲームや盆踊りを楽しみました。中でも子ども会のそうめん流しは、子ども達の楽しそうな笑いの渦で大盛り上がりっていました。

現在、少子高齢化が進み、お年寄り、子どもの参加が少なくなる中、生演奏をバックに浴衣姿の保存会の皆さんに先導していただき地域の皆さんも輪の中に加わり、一緒にデカンショを歌いながら、踊ったことは夏休みの良い思い出となったことでしょう。



## ディサービス：私の壁飾り

～健康福祉部～

7月のディサービスは、手作りの壁飾りを作りました！

講師先生は、健康福祉部員の丁畠千春さんにお願いしました。

いつもの笑顔と明るい話し方で説明が始まると「わあ素敵やなあ！」「どんなんを作ろう？」と説明を聞きながらも早々とイメージを広めておられる参加者の方々でした。作り方は、巾1cmに切った色紙を竹串で巻いて花びらを作り、その花びらを5個組み合わせて1つの花を作り、好みの構成で台紙に張り付けていきました。



また、金銀などカラフルなシールや細く切った色画用紙も飾り付けしながら仕上げていきました。皆さん、手と頭を使い、息のつく間もないほど真剣・丁寧に取り組んでおられました。出来上がった作品は“唯一無二”おひとりお一人の素敵な個性が表現されていて本当に素晴らしいものでした。出来上がった壁飾りを皆さん見せあいながら「可愛い花の色やなあ」「ハートの形も良いね」「どこに飾ろう」「来て良かったわあ」とたくさんの笑聲が聞かれました。

# 鮮やかに蘇った鳥居

矢代新部落の大歳神社境内にある稻荷神社の鳥居を一人でコツコツと蘇らせたことの紹介です。

小山文博さんは、朽ち果てている鳥居を見て、自分で直そうと思われたそうです。無関心が蔓延る世間においてそう思われるだけでも感心しましたが、実際に実行するために、いろいろな地域の鳥居を見て回り、ネットでも調べ、身の丈に合った鳥居を作成しようとひっそりとした山中にある境内近くの場所で、杉の木を伐採し、元の状態を想定した設計で木のカット、磨き、朱色塗装と根気よく実施され見事に蘇えさせられました。

釘やボルトを使用するのではなく、素人なのでほぞとほぞ穴の整合、二本の柱の上に乗せた笠木（かさぎ）とその下に水平に通された貫（ぬき）のバランスに非常に苦慮したと言わっていました。

復活した素晴らしい鳥居を見て正直、素人が一人で完成させたとは思えませんでしたし、感動しました。

きっと神様も喜んで、部落の安泰につながることでしょう。



早朝の陸橋兜虫の匂ひ  
銀スプーン従へ西瓜澄まし顔  
友来たり尽きぬ話や今日の秋  
半玉の西瓜でさえも居場所なし  
恋ふること増す立秋の吾が暮らし  
縁側で西瓜頬張り種飛ばし  
送り出て頬吹く風や秋立ちぬ  
野面撫で秋立つ風の渡り来る

酒井 小林 本荘 酒井 青木 西井 吉竹 秋月  
八重子 敦子 忍 實 賀節子 陽子 聖子

第二〇八回 令和七年八月九日（土）

## 文芸紹介

### お知らせ

健康福祉部 9月のデイサービス

日時 9月25日（木）13:30～

場所 古市コミュニティ消防センター

内容 方言で民話を語る

講師 朗読グループ「ほ～げんたんば」



### 9月の各部の活動予定

#### 健康福祉部

- ◆いきいき塾（やすらぎ園） 毎週金曜日 9:30-11:30
- ◆デイサービス 9月25日（木） 13:30-15:00

#### 生活安全部

- ◆古市幼稚園園庭管理 9月13日（土）7:30-
- JR官舎跡管理 9月27日（土）7:30-

#### コミュニティ部

- ◆夢力フェ 毎週水曜日 10:00-

#### 文化活動部

- ◆部会 9月10日（水）
- ◆会報発行 9月17日（火）14:00-

#### 事務局

- ◆運営委員会 9月1日（月） 19:00-